



2026年4月期 第2四半期（中間期）決算短信〔IFRS〕（非連結）

2025年12月5日

上場会社名 サイバーソリューションズ株式会社 上場取引所 東
コード番号 436A URL <https://www.cybersolutions.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）林 界宏
問合せ先責任者 （役職名）執行役員ファイナンス兼管理担当 （氏名）土谷 祐三郎 TEL 03 (6809) 5858
半期報告書提出予定日 2025年12月5日 配当支払開始予定日 2026年1月22日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年4月期第2四半期（中間期）の業績（2025年5月1日～2025年10月31日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		税引前利益		中間利益		中間包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年4月期中間期	1,728	14.3	717	31.8	715	34.3	496	33.0	496	32.7
2025年4月期中間期	1,511	—	544	—	532	—	373	—	374	—

	基本的1株当たり 中間利益	希薄化後1株当たり 中間利益
	円 銭	円 銭
2026年4月期中間期	33.04	30.98
2025年4月期中間期	24.91	—

- （注）1. 2024年4月期中間期については、中間財務諸表を作成していないため、2025年4月期中間期の対前年中間期増減率を記載しておりません。
2. 当社は2025年4月期において、当社の完全子会社であるInternet Secure Services株式会社の株式を一部譲渡したことに伴い、非連結決算に移行しました。そのため、2026年4月中間期はIFRS個別決算の数値、比較情報はIFRS連結決算の数値を掲載しております。
- また、2025年4月期において、Internet Secure Services株式会社の事業を非継続事業に分類しております。これにより2025年4月期中間期の売上高、営業利益、税引前利益は、非継続事業を除いた継続事業の金額を表示しております。
3. 2025年4月期中間期の希薄化後1株当たり中間期利益については、新株予約権は存在するものの、権利確定が上場条件付きとなっているため希薄化効果の計算対象外ですので、記載しておりません。

（2）財政状態

	資産合計	資本合計	資本合計比率
	百万円	百万円	%
2026年4月期中間期	6,847	3,922	57.3
2025年4月期	5,435	2,419	44.5

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年4月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年4月期	—	16.00			
2026年4月期（予想）			—	16.00	32.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年4月期の業績予想（2025年5月1日～2026年4月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		税引前利益		当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	
通期	3,566	14.1	1,492	21.1	1,484	22.0	1,000	10.8	円 銭 64.97

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

（2）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年4月期中間期	15,782,050株	2025年4月期	15,000,150株
② 期末自己株式数	2026年4月期中間期	－株	2025年4月期	－株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年4月期中間期	15,038,395株	2025年4月期中間期	15,000,150株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

当社は、2025年12月9日（火）に機関投資家及びアナリスト向けに決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明会資料は、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 当中間期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 国際会計基準による要約中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約中間財政状態計算書	4
(2) 要約中間損益計算書及び要約中間包括利益計算書	5
(3) 要約中間持分変動計算書	7
(4) 要約中間キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 要約中間財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(セグメント情報)	9
(後発事象)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当社は2025年4月期において、当社の完全子会社であるInternet Secure Services株式会社の株式を一部譲渡したことに伴い、非連結決算に移行しました。そのため、当期はIFRS個別決算の数値、比較情報はIFRS連結決算の数値を掲載しております。

また、2025年4月期において、Internet Secure Services株式会社の事業を非継続事業に分類しております。これにより2025年4月期中間期の売上高、営業利益、税引前利益は、非継続事業を除いた継続事業の金額を表示しております。

当中間会計期間(2025年5月1日～2025年10月31日)における我が国の経済は、企業収益の改善とともに雇用・所得情勢は底堅く推移し、各種政策の効果も相まって回復基調となりました。一方、依然として続く為替や資源価格変動による物価上昇の長期化懸念、米国の関税政策動向による各国との影響や地政学的リスクの多様化など、先行きが不透明な状況は継続しております。

このような状況下において、当社が属する情報サービス産業では、生成AIの急速な普及やサイバー攻撃手法の高度化、さらに国内外で相次ぐランサムウェアや不正アクセスによる大規模な情報漏洩事件の発生により、情報セキュリティ分野に対する意識はより一層高まっております。

こうした経営環境の中、当社は創業以来、「日本企業に安全なビジネスコミュニケーションを届け続けます」を企業理念に掲げ、コミュニケーションソリューション事業及びセキュリティソリューション事業の2つの事業を展開しております。

以上の結果、売上高は1,728,708千円(前年同期比14.3%増)、営業利益は717,648千円(同31.8%増)、税引前中間利益は715,567千円(同34.3%増)、中間利益は496,914千円(同33.0%増)となりました。なお、当社はデジタルコミュニケーション&サイバーセキュリティ事業の単一セグメントのため、セグメント毎の記載はしていません。主要なサービス別の概況は以下のとおりであります。

(コミュニケーションソリューション事業)

当中間会計期間におけるコミュニケーションソリューション事業の売上高は728,711千円(前年同期比12.0%増)となりました。

(セキュリティソリューション事業)

当中間会計期間におけるセキュリティソリューション事業の売上高は999,996千円(前年同期比16.1%増)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産)

当中間会計期間末における資産合計は、6,847,221千円（前期末比1,411,605千円の増加）となりました。主な要因としては、現金及び現金同等物1,598,748千円、営業債権48,474千円の増加等があった一方で、その他の金融資産93,962千円、有形固定資産46,393千円、使用権資産41,721千円、無形資産58,932千円の減少等があったことによるものであります。

(負債)

当中間会計期間末における負債合計は、2,924,564千円（前期末比91,492千円の減少）となりました。主な要因としては、契約負債115,830千円、未払法人所得税64,144千円、引当金111,939千円の増加等があった一方で、借入金232,996千円、営業債務及びその他の債務84,331千円の減少等があったことによるものであります。

(資本)

当中間会計期間末における資本合計は、3,922,656千円（前期末比1,503,098千円の増加）となりました。主な要因としては、資本金496,350千円、資本剰余金496,350千円、中間利益の計上に伴う利益剰余金496,914千円の増加等によるものであります。

(3) 当中間期のキャッシュ・フローの概況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物等(以下「資金」という)は、2,522,438千円（前期末比1,598,748千円の増加）となりました。

当中間会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は811,400千円（前年同期は357,567千円の獲得）となりました。これは主に、税引前中間利益715,567千円、減価償却費及び償却費177,096千円の計上があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果獲得した資金は59,316千円（前年同期は28,491千円の使用）となりました。これは主に、短期貸付金の純減少額60,000千円、投資の売却及び償還による収入30,150千円があった一方で、有形固定資産の取得による支出18,483千円、無形資産の取得による支出12,350千円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は728,031千円（前年同期は110,187千円の使用）となりました。これは主に、株式の発行による収入992,700千円があった一方で、短期借入金の純減少額223,000千円による支出があったことによるものであります。

(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 国際会計基準による要約中間財務諸表及び主な注記

(1) 要約中間財政状態計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年4月30日)	当中間会計期間 (2025年10月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	923,689	2,522,438
営業債権	268,585	317,060
契約資産	33,664	42,854
その他の金融資産	65,450	5,029
その他の流動資産	72,980	69,733
流動資産合計	1,364,370	2,957,115
非流動資産		
有形固定資産	367,551	321,158
使用権資産	380,727	339,005
のれん	1,091,549	1,091,549
無形資産	2,105,636	2,046,704
その他の金融資産	124,863	91,321
その他の非流動資産	916	366
非流動資産合計	4,071,244	3,890,105
資産合計	5,435,615	6,847,221
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	261,164	176,833
借入金	292,992	70,032
リース負債	74,590	84,321
未払法人所得税	172,301	236,446
引当金	45,239	157,178
契約負債	1,002,079	1,117,910
その他の流動負債	98,423	65,720
流動負債合計	1,946,791	1,908,442
非流動負債		
借入金	10,036	—
リース負債	287,630	245,654
退職給付に係る負債	11,885	10,385
引当金	65,293	65,661
繰延税金負債	694,419	694,419
非流動負債合計	1,069,265	1,016,121
負債合計	3,016,057	2,924,564
資本		
資本金	100,000	596,350
資本剰余金	900,010	1,396,360
利益剰余金	1,395,600	1,892,515
その他の資本の構成要素	23,948	37,431
資本合計	2,419,558	3,922,656
負債及び資本合計	5,435,615	6,847,221

(2) 要約中間損益計算書及び要約中間包括利益計算書
(要約中間損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年5月1日 至 2024年10月31日)	当中間会計期間 (自 2025年5月1日 至 2025年10月31日)
継続事業		
売上高	1,511,861	1,728,708
売上原価	341,548	359,408
売上総利益	1,170,312	1,369,299
販売費及び一般管理費	629,541	667,417
その他の収益	3,592	15,875
その他の費用	67	108
営業利益	544,295	717,648
金融収益	1,722	1,802
金融費用	13,364	3,883
税引前中間利益	532,653	715,567
法人所得税費用	169,863	218,652
継続事業からの中間利益	362,790	496,914
非継続事業		
非継続事業からの中間利益	10,795	—
中間利益	373,585	496,914
中間利益の帰属		
親会社の所有者	373,585	496,914
非支配持分	—	—
中間利益	373,585	496,914
1株当たり中間利益		
基本的1株当たり中間利益(円)		
継続事業	24.19	33.04
非継続事業	0.72	—
基本的1株当たり中間利益(円)	24.91	33.04
希薄化後1株当たり中間利益(円)		
継続事業	—	30.98
非継続事業	—	—
希薄化後1株当たり中間利益(円)	—	30.98

(要約中間包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年5月1日 至 2024年10月31日)	当中間会計期間 (自 2025年5月1日 至 2025年10月31日)
中間利益	373,585	496,914
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金 融資産	992	—
純損益に振り替えられることのない項目合計	992	—
税引後その他の包括利益	992	—
中間包括利益	374,578	496,914

(3) 要約中間持分変動計算書

前中間連結会計期間 (自 2024年5月1日 至 2024年10月31日)

(単位: 千円)

	親会社の所有者に帰属する持分						
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の資本の構成要素			資本合計
				新株予約権	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	合計	
2024年5月1日残高	100,000	900,010	492,730	1,763	△784	978	1,493,719
中間利益	—	—	373,585	—	—	—	373,585
その他の包括利益	—	—	—	—	992	992	992
中間包括利益合計	—	—	373,585	—	992	992	374,578
新株の発行	—	—	—	—	—	—	—
株式報酬取引	—	—	—	10,683	—	10,683	10,683
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	208	—	△208	△208	—
所有者との取引額合計	—	—	208	10,683	△208	10,475	10,683
2024年10月31日残高	100,000	900,010	866,524	12,446	—	12,446	1,878,980

当中間会計期間 (自 2025年5月1日 至 2025年10月31日)

(単位: 千円)

	その他の資本の構成要素						
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	新株予約権	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	合計	資本合計
2025年5月1日残高	100,000	900,010	1,395,600	23,215	732	23,948	2,419,558
中間利益	—	—	496,914	—	—	—	496,914
その他の包括利益	—	—	—	—	—	—	—
中間包括利益合計	—	—	496,914	—	—	—	496,914
新株の発行	496,350	496,350	—	—	—	—	992,700
株式報酬取引	—	—	—	13,482	—	13,482	13,482
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	496,350	496,350	—	13,482	—	13,482	1,006,183
2025年10月31日残高	596,350	1,396,360	1,892,515	36,698	732	37,431	3,922,656

(4) 要約中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年5月1日 至 2024年10月31日)	当中間会計期間 (自 2025年5月1日 至 2025年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間利益	532,653	715,567
非継続事業からの税引前中間利益	15,814	—
減価償却費及び償却費	161,046	177,096
金融収益	△1,722	△1,802
金融費用	13,364	3,883
株式報酬費用	10,683	13,482
営業債権の増減額(△は増加)	△27,255	△48,474
契約資産の増減額(△は増加)	△61,464	△9,189
その他の資産の増減額(△は増加)	29,923	2,743
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	9,772	△83,545
契約負債の増減額(△は減少)	171,100	115,830
賞与引当金の増減額(△は減少)	△9,417	103,170
その他の負債の増減額(△は減少)	△86,753	△25,065
その他	720	3,840
小計	758,465	967,536
利息及び配当金の受取額	1,722	1,802
利息の支払額	△5,719	△644
法人所得税の還付額	—	14,640
法人所得税の支払額	△396,900	△171,935
営業活動によるキャッシュ・フロー	357,567	811,400
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△11,580	△18,483
無形資産の取得による支出	—	△12,350
投資の売却及び償還による収入	61,120	30,150
敷金及び保証金の差入による支出	△79,306	—
敷金及び保証金の回収による収入	240	—
短期貸付金の純増減額(△は増加)	—	60,000
その他	1,035	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△28,491	59,316
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	501,000	△223,000
長期借入金の返済による支出	△585,004	△9,996
株式の発行による収入	—	992,700
リース負債の返済による支出	△26,183	△31,672
財務活動によるキャッシュ・フロー	△110,187	728,031
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	218,888	1,598,748
現金及び現金同等物の期首残高	325,658	923,689
現金及び現金同等物の中間期末残高	544,546	2,522,438

(5) 要約中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社は、デジタルコミュニケーション&サイバーセキュリティ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(後発事象)

該当事項はありません。